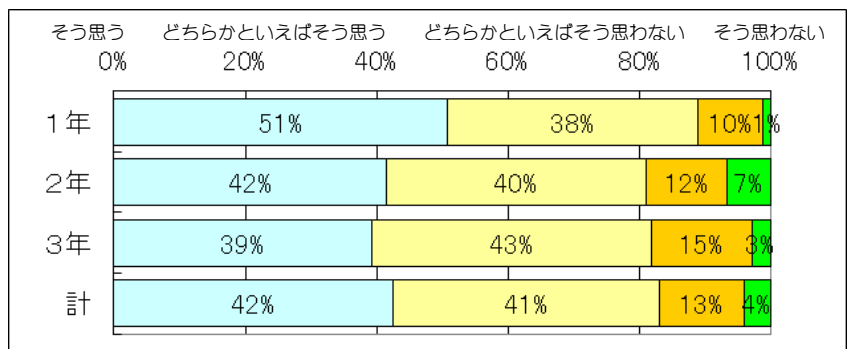


「自分の言葉」でまとめる、振り返ることが大切！

右のグラフは、7月の前期生徒アンケートの結果です。全教科の平均であり、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると、1年生では9割、2、3年生では8割の人が肯定的な回答をしています。ですが、2割程の人（クラスで5人程）は振り返りが不十分なままのようです。昨年度と比較すると、実技教科（音・美・保体・技家）では肯定的な回答が増加しましたが、国・社・数・理の教科では肯定的な回答が8～15%減少し、全教科でも2%の減少となりました。

「自分の言葉でまとめたり振り返りを行ったりした」



「自分の言葉でまとめる、振り返る」とは、授業の終盤に、この時間で学んだことを自分の言葉で表現する（書く・話す）ことはもちろん、友達の発言・発表から得た言葉を自分のものとして表現し直してもかまいません。また、似たような問題（類題）を解くことで確認することも含まれます。何もしないで授業を終えることのないようにしましょう。

10月の学び合いステップアップ

五 自分の言葉でまとめよう

今月は「学びの心構え 五」を意識して授業に臨みましょう。次の2点がポイントです。

- 学習したことを振り返り、課題に対して、キーワードを使ってまとめる、図や表で整理するなどしてみよう。
- 他の人との交流を通して、自分の考えの変化や深まり、新たな疑問なども書いてみましょう。そのためには「聴く」ということが大切になりますよ。

10月～11月に、**上級学年への授業参観**を実施します。どのように学び合いを進めているのかを参観し、課題に向き合う姿勢やグループでの仲間との関わり方を学び、自分の学習への取り組み方を振り返る機会とします。3年生にとっては大切な時期であり、時間です。学校全体で学び合いを進めましょう。